

## 河川浄化活動及び環境広報活動

- 1 自治体名：韓国江原道
- 2 発表者名：パク・ヒョンジュン (Park Hyeonjun) イ・フガン ( Lee Hwokang )  
(春川高等学校 (Chuncheon high school) 2年生)
- 3 活動期間：2018年 1月 1 日～ 11月 30日
- 4 活動場所：校内及び春川市一帯(河川)
- 5 活動参加人数：サークルメンバー 22人

### 6 活動を始めた経緯：

春川高校の環境サークル (STEAM) は、クリーン都市であり、湖畔の都市である春川市で活動している。春川市では、自然に優しい観光事業および複数のイベントや祭りが開催されている。私たちはこのような特色ある故郷春川について正しく知り、市民に知ってもらうために自然環境について事前調査を実施して市民に環境汚染の深刻さをお知らせしている。さらに、環境を守る方法について説明し、市民や道民の環境への関心や認識の変化のために活動するサークルである。

### 7 発表要旨：

1学期のサークル活動としては、春川市内で主に二つの環境活動を実施した。一つは環境フェスティバルで環境ブースを運営し、もう一つは春川市シンサウ洞に位置している「マジャン川」の水質モニタリングのため、1次河川水質調査をした。

一番目の活動は、6月に春川市で開催された環境フェスティバルでのブース運営である。私たちは、どのようなテーマで環境ブースを運営するか議論する過程で、新-再生可能エネルギー、環境意識の高揚、ローカルフードの3つにテーマを絞った。その中で、最近、化石エネルギーの使用量増加につれて環境汚染がますます進んでいくという点を考慮し、それに対する解決策の一つである新-再生可能エネルギーをテーマにブース活動をすることにした。

我々は持続可能な新-再生可能エネルギーの一つである太陽光を知ってもらうために、太陽光で動く携帯用ミニ扇風機を参加者が自分の手で作ることにより、太陽光エネルギーを実際に体感してもらった。また、最近問題になっているPM2.5、気象異変などについても簡単に説明した後、太陽光エネルギーの特徴、太陽光と太陽熱の違いについて参加者の年齢層に合わせて説明した。

二番目の活動ではマジャン川に行って、生息する魚類を採取し、流速測定や水質の状態、水温などを調査するため、マジャン川の各調査地を下流、中流、上流に分類し、これをMJ1、MJ2、MJ3として、それぞれの生息環境と生息生物、水の流れ、水温などを測定して記録した。

	流速	水温	水深	周辺植生の有無
MJ-1(下流)	3cm/s	17 °C	70~80cm	クロモ、オイカワ、ヤリタナゴ、イシガイ、ヤナギなど
MJ-2(中流)	5cm/s	20.7°C	40cm	コガネムシ、ナマズ、コイ、オイカワ
MJ-3(中流)	7cm/s	23 °C	30cm	ナマズ、コウライギギなど

まず、MJ1では流速は最も小さくて、水温は最も低く、水深は最も深かった。90%が泥で構成されていた。MJ2では流速と水温が他の2地点の中間で水深はMJ1の半分程度だった。70%が泥で構成されていて、小さな砂利類が30%程度だった。最後に、MJ3は流速が前の二つよりも速く、水温は高め、水深は30cm程度だった。また、泥が50%程度で、大きな岩類が50%程度だった。

## 8 今後の活動計画及び感想：

1学期の間に行われた環境活動は、環境ブース運営活動とマジャン川の1次水質調査など二つの活動が主に行われ、今後2学期は、2次水質調査や環境浄化活動が3回ほど行われる計画である。

環境ブースサークル活動を通じて市民に環境汚染の危険性や環境保全の必要性を知らせることができた。特に、新-再生可能エネルギーの中で、太陽光エネルギーの発展の可能性や駆動原理などを年齢層に合わせて説明し、新再生可能エネルギーについて市民の関心や興味を持ってもらい好評だった。1次河川水質調査及び河川浄化活動を通じて水質への関心はさらに高まって、水質改善の難しさを通じて水の大切さと私たちの故郷春川に対する愛郷心を感じることができた。

体験の範囲が限られていて、より多くの市民に体験の機会を提供することが出来なかったことは大変残念だった。また、このようなサークル活動に加え、マジャン川水質調査活動を通じて春川市河川の水中生態系を確認することができた。生息生物や環境、水温、流速など様々な項目について直接体系的に水生態環境を調査し、生息環境による生息生物の変化について知ることができて、水中生物の生態について学ぶことができた。ただ、マジャン川の下流、中流、上流の明確な違いが調査結果に現れなかったことが残念だった。

## 9 活動写真：

〈 環境フェスティバルのブース活動及びマジャン川の水質調査活動写真 〉

